

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域の防災意識が高くない事もあり、災害発生時、地域との協力体制がまだ確立できていない	地域との協力体制確立の為、地域住民との良好な関係性を今後一層構築していく	運営推進会議を通して、事業所が地域に貢献出来る事を模索し出来る事から一つずつ取り組んでいく	12ヶ月
2	35	備蓄について、施設全体で必要なものを必要量確保していく必要がある	水や非常食の3日分の備蓄を施設と話し合いながら整えていく	災害時に必要な備蓄や物品を事業所で再検討し、事業所に今あるものと不足物品、不足量を明確にし文章化する。施設全体の取り組みとして必要量を確保していく	12ヶ月
3	35	家族会での家族の意見で、大地震が発生した時、利用者の居る場所毎のマニュアルが必要との意見があり、マニュアルの見直しと新たなマニュアルを作成していく必要がある	事業所独自の災害時マニュアルの作り直しを行い、新しいマニュアルに沿った防災訓練を行っていく	事業所独自の大地震発生時のマニュアル、火災発生時のマニュアル、夜間大地震発生時のマニュアル、夜間火災発生時のマニュアルの作り直しを行う(3ヶ月)。年6回の防災訓練でマニュアルに沿った訓練を実施していく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。